

第101号 障がい学生支援室だより

教育推進機構 障がい学生支援室 2026年7月発行



みなさん、こんにちは。早いもので7月も終わり、テスト期間を乗り切ればいよいよ夏休みですね。皆さんはどこか旅行や遊びに行く予定はありますか？今回は、レジャーや旅行、普段の通勤通学でも使っている電車やバスなど公共交通機関の優先座席についてお話ししたいと思います。



Q&A 電車やバスの優先座席ってどんな人のためのもの？



優先席は、1973年に当初「シルバーシート」として誕生し、おもに高齢者や身体障がいの方を対象にしていました。

1990年代後半から「優先座席」や「ゆずりあいシート」などの名称になり、利用対象を高齢者や身体障がいの方以外にも、ケガをしている人、妊産婦、乳幼児連れ、内部障がい者など一時的にもしくは何らかのハンディキャップを持つ人に拡大するようになりました。

【優先席の例】【JR西日本】(JR西日本HPより)

「優先座席」のご案内



JR西日本では、すべての通勤型車両に優先座席を設定しています。ステッカーの掲出のほか、座席の布地やヘッドカバーを取りかえ、視覚的に一目でわかるデザインを採用しています。お年寄りの方、身体の不自由な方、妊婦の方、小さなお子様をお連れの方などお席を必要とされるお客様には、座席をおゆずりくださいますよう、お願いいたします。

すべての普通列車車両に「お年寄りの方、身体の不自由な方、妊婦の方、小さなお子様をお連れの方などお席を必要とされるお客様」

【優先席の例】【岡電バス】(岡山電気軌道株式会社HPより)



優先席のご使用について

バスには優先席を用意しています。

この席は「乳幼児をお連れの方」「妊婦の方」「お年寄りの方」「お体の不自由な方」の優先席です。

優先席にお座りの方は率先して席をお譲りください。また優先席以外でもこれらの方を見かけられたら席をお譲りください。



Q&A 優先席の案内と一緒によく貼られているヘルプマークって何？



ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見からはわからなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に援助や配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。



ヘルプマーク
(岡山市HPより)

近年は、目に見えない困り感を抱えている人にも利用してもらいやすいように拡充されています。

ヘルプマークについては障がい学生支援室だより第91号に詳しく載せていますのでまた見てみてくださいね。



Q&A 優先席付近での携帯電話の使用について書かれているのはなぜ？



一昔前は優先席付近では携帯電話の電源をお切りくださいとありましたが、

現在多くの交通機関では、「優先座席付近での携帯電話使用マナーを混雑時には電源をお切りください」に変更されています。

JR西日本では2014年に改正されたそうです。これは、植込み型医療機器が、携帯電話による電波の影響を受ける試験基準が以前は22センチ以上でしたが、現在15センチ以上

離しましょうという基準に変わったからだそうです。

そのため、体が密着してしまうような満員電車や15センチ以上距離をあけることが難しい混雑時には、優先席付近では携帯電話の電源を切りましょうと示されているようです。



総務省電波利用ポータル
<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/seitai/chis/>

JR西日本
https://www.westjr.co.jp/press/article/items/140625_00_keitai.pdf



**Q&A 自分も体調が悪くて
優先席を譲れないんだけど…。**



マナーについては様々な意見やその時の状況もあるので、優先席の席を譲るかどうかの判断は難しいですね。

国土交通省の「公共交通機関等で困っている方への声掛け・手助けについて」という調査でも、「声掛けや手伝いをしなかった時の理由」として、

- ・困っているかどうか分からなかったから
- ・かえって相手の迷惑になると嫌だったから
- ・手助けをしたくても対応方法が分からなかったから
- ・自分の体調が悪かったから と声掛けを躊躇してしまったり譲ることがためらわれるときもあるようです。

多くの人が気遣い、快適に過ごせるような環境になるとよいと思います。

国土交通行政インターネットモニターアンケート

「公共交通機関等を利用する際の配慮について」調査の結果について
<https://www.monitor.mlit.go.jp/Shiryo/48/Kohyo.pdf>

2026年度 障がい学生支援研修会



基調講演

「障がい学生の就労支援」

話題提供

「様々な就労支援機関を知る」

開催日: 2026年 8月20日(木)
時間: 13:30~15:30 (受付13:00~)
会場: 岡山大学 一般教育棟D棟3階D31
参加費: 無料
定員: 100名
参加対象者: 大学教職員、高等学校教職員
小・中学校教職員、
特別支援学校教職員、
学生支援関係者、
障がい者就労支援機関関係者



申込フォーム
二次元コード

申込方法: Google Formにて事前申し込み
申込期限: 8月16日(日)
動画配信のみ: 8月19日(水)

障がい学生支援室 一般教育棟D棟1階

開室時間: 月~金 10:00~12:00 / 13:00~17:00

TEL: 086-251-8553

E-mail: shien-dr@okayama-u.ac.jp

障がい学生支援室
二次元コード

